人生における三つの仕事

1．自給仕事　　自分で自分が必要とするものを手に入れる（米作り、薪ストーブなど）

2．人への仕事　　贈与　人が必要とするものを余剰で与える

記憶（信用）

記録（お金）

3．公共仕事　　広く社会が必要とすること

未来（子孫）のためにすること　←投資（資本作り）

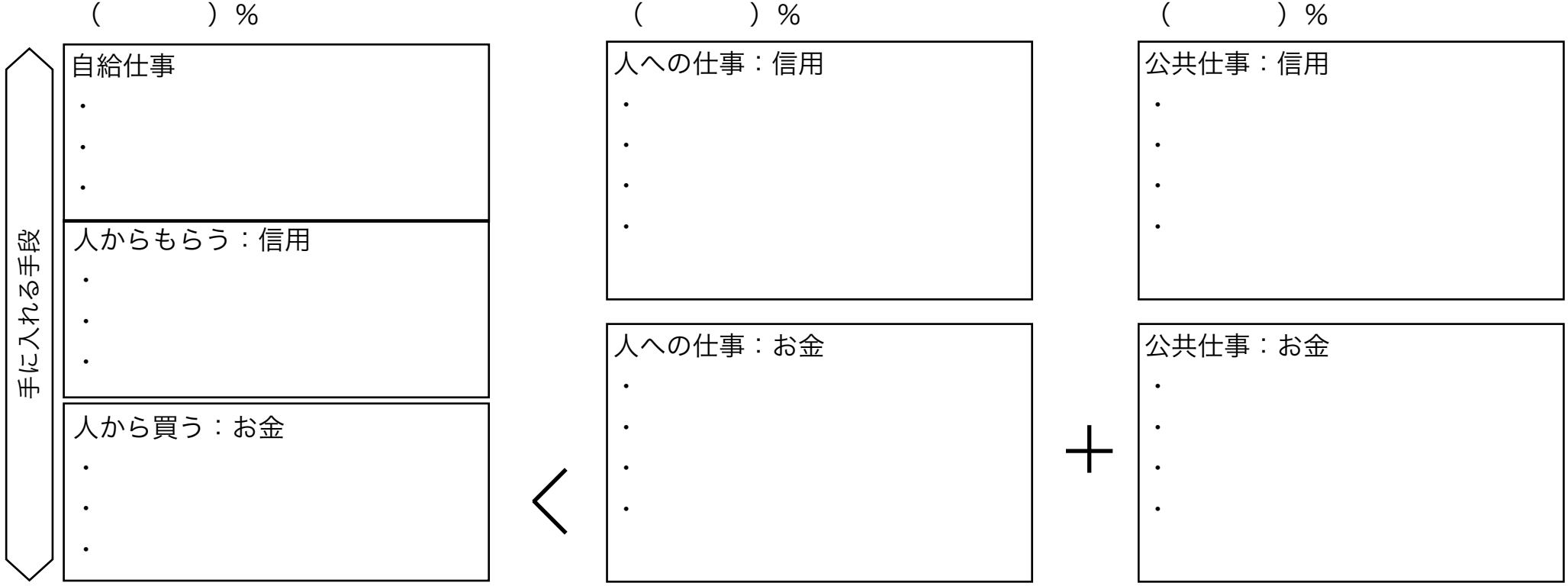
記憶（信用）

記録（お金）

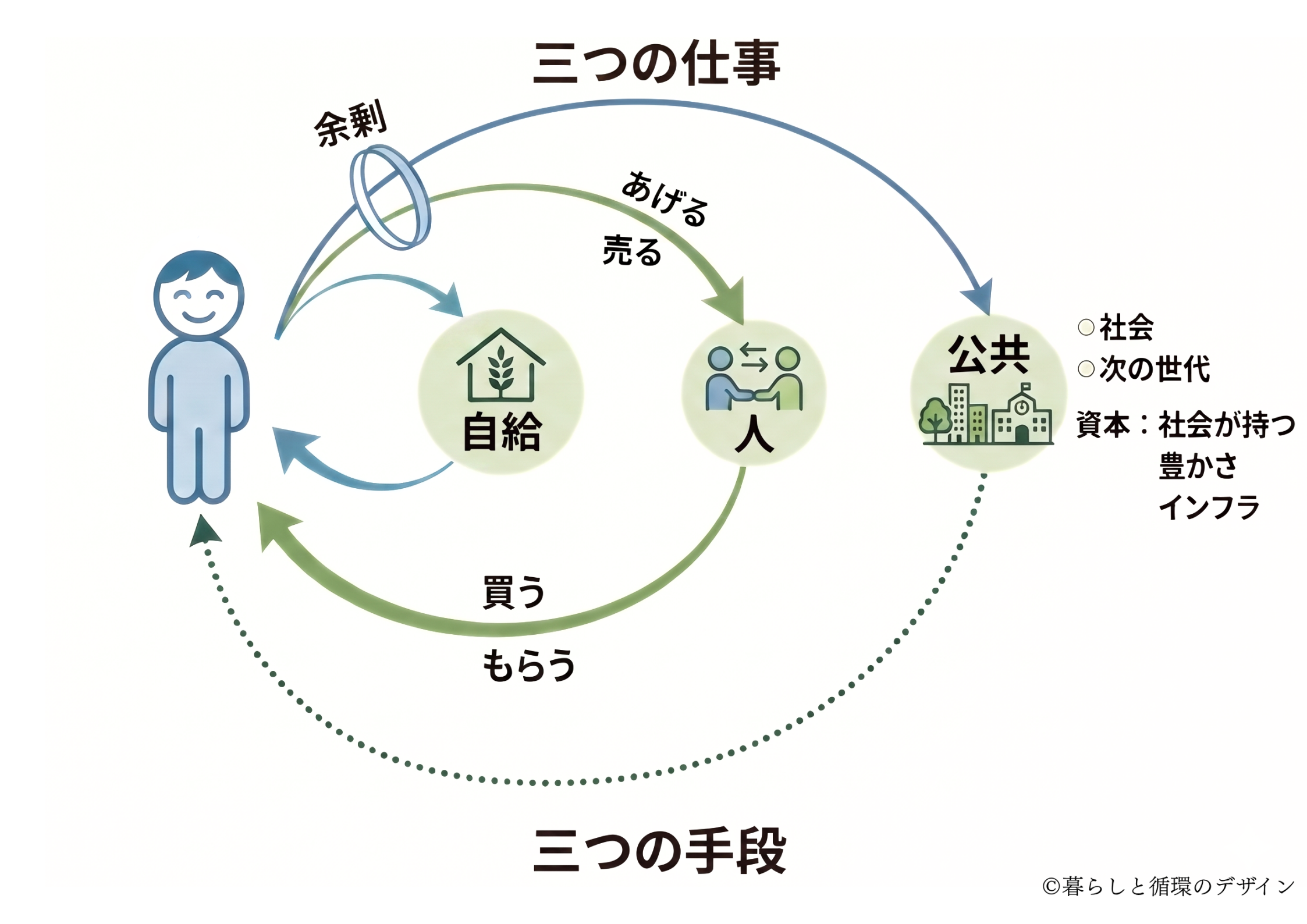
時間と労力の配分

・人への仕事には、お金が適しているものと信用が適しているものがある。

・自分なりの最適なバランスを見つけることが大切。



©2026 暮らしと循環のデザイン



©暮らしと循環のデザイン